

## 佐賀県内における死亡労働災害の概要

【令和元年】

令和元年12月末現在

番号	業種	管轄署	発生日 時刻	被災者 年齢	事故の型	起因物	発生状況
1	製造業	佐賀署	H31.1.15 20時40分頃	男 50歳代	その他	なし	東京に日帰り出張をし、帰りの飛行機の機内で胸痛を訴え、突然意識を失った。 その後、AED等の措置が行われたが死亡した。
2	運送業	唐津署	H31.2.5 9時20分頃	男 60歳代	墜落・転落	トラック	トラック（10t）のオイル交換等のために自動車整備工場に行き、整備事業者によりオイル交換等が行われていた際、被災者が同車両後部側にうつぶせの状態で見失われた。 発見時の荷台床面の高さは、50cmジャッキアップされており、1.93mであった。
3	商業	佐賀署	R1.11.2 19時40分頃	男 40歳代	有害物等との接触	その他の危険物、有害物等	冷凍庫東側に設置している機械室の2階で炭酸ガス設備の整備をしていた被災者が、横向きに倒れているのが発見された。

表中の業種、業務上外等については、未確定のものも記載している。

【平成30年】

番号	業種	管轄署	発生日 時刻	被災者 年齢	事故の型	起因物	発生状況
1	商業	佐賀署	H30.2.13 6時頃	男 70歳代	交通事故（道路）	乗用車、バス、バイク	新聞配達中、道路上で乗用車にひかれた。
2	製造業	伊万里署	H30.2.15 6時頃	男 40歳代	墜落・転落	その他の仮設物、建築物、構築物等	船尾部ブロックの甲板の開口部周辺に手すりを設置しようと、甲板上を移動していたところ、同開口部から墜落した。
3	製造業	佐賀署	H30.3.2 13時50分頃	男 40歳代	はさまれ、巻き込まれ	コンベア	ベルトコンベヤーを稼働しながらローラーに付着していた土砂をスコップで取り除く作業を行っていたところ、ベルトコンベヤーのベルトとローラー間に挟まれた。
4	建設業	佐賀署	H30.3.19 17時40分頃	男 30歳代	転倒	フォークリフト	資材置場において、空荷でフォークリフトを運転中に横転し、フォークリフトの下敷きになった。
5	製造業	武雄署	H30.4.29 23時頃	男 20歳代	火災	その他の危険物、有害物等	電気炉への酸素供給設備のあるピット内で作業中、火災が発生し、被災した。
6	建設業	佐賀署	H30.9.15 11時頃	男 60歳代	墜落・転落	地山・岩石	法面保護工事の斜面にて、モルタル吹付工事の養生作業をロープ高所作業で行っていたところ、法面から墜落した。（高さ約13m、斜長約16m。）
7	建設業	武雄署	H30.11.27 16時頃	男 70歳代	墜落・転落	建築物、構築物	屋根瓦の葺き替え作業にて1階屋根の下地作業中、屋根上を移動していたときに、軒先で作業していた別の作業員と接触し、軒先から2.75m下のコンクリート地面に墜落した。